

# ヒメボタル幼虫調査を地域住民と一緒に実施

H29.1.19

## ～今年も河川敷にたくさんのヒメボタルが飛び交うのか！～

～猪名川河川事務所～

1月7日に当事務所は、猪名川と藻川河川敷で地域住民の方と一緒にヒメボタル幼虫調査を行いました。過去10年ほどヒメボタル幼虫調査を行っていましたが、概ね生息状況が把握できたため、調査業務としては今年度以降しないこととなりました。ところが、NPOの方から引き続き一緒に調査したいとの要望があったため、直営でトラップを仕掛け、住民への参加も呼びかけて、実施してみることにしました。猪名川に生息するヒメボタルの生態や調査方法などを住民の方にとって頂きました。

### 開催概要

- 日 時：平成29年1月7日(土) 10時30分～11時30分、13時30分～15時00分
- 場 所：伊丹市 藻川、猪名川
- 参加人数：約30人(猪名川:NPO4人、藻川:NPO+一般 25人)
- 内 容：年末に仕掛けたトラップ回収とヒメボタルの生態の話  
※ヒメボタルは陸上生活をするホタルで、猪名川河川敷では5月下旬ころに飛び交います。

### 調査の様子

地元NPOの方がポスターを作ってください、キッズクラブに声かけして頂きました。そして、年明け早々にも関わらず、地域住民の方に30人もお集まり頂きました。ホタルに対する地域の期待の高さを改めて感じました。



幼虫調査の実施にあたり、当事務所には昆虫捕獲用のトラップ(わな)は無いので、類似品を80個作りしました。また、えさの冷凍タニシは高額であるため、代用としてイカソーメンを使いコスト削減を図りました。

NPOの方からヒメボタルの生態について話を聞き、年末に仕掛けたトラップの回収に参加者みんなで行いました。トラップを掘り出すときに子供達のわくわくしている様子がよく伝わりました。



調査結果は、残念ながらヒメボタルの幼虫は猪名川で1匹、藻川では捕獲できませんでした。NPOの方が野鳥やかやねずみの話をしてくださり、環境の話題で盛り上がりしました。

次回は、もっと捕まえやすい11月に実施したい、トラップをしかけるところから参加したいなど、前向きなご意見をいただきました。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課  
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111 (代)

